

令和2年度株式会社世田谷川場ふるさと公社の経営状況に関する書類の提出

1 年度別施設利用状況

(単位：人)

年度	移動教室	一般区民等	日帰り利用	合計
28	18,165	44,009	3,013	65,187
29	18,930	43,409	2,912	65,251
30	19,891	45,313	3,192	68,396
元	20,573	45,891	2,699	69,163
2	0	23,043	1,122	24,165

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、4月9日から6月18日まで(71日間)施設を休館した。また区立小学校の移動教室が全校中止となった。

2 主な事業実績

(1) 施設運営維持管理

- 施設を快適に利用できるよう建物や設備の点検を行い、機能や能力を十分に発揮できるよう適切な措置を施し、感染防止対策を講じて施設の良好な状態を維持している。

(2) 川場村運動公園施設運営維持管理

- てんぐ山運動公園を管理し、スポーツ・レクリエーションの場として区民、村民等に提供している。(利用実績：延べ1,205人)

(3) 移動教室運営事業

- 移動教室が中止となった区立小学校5年生にリンゴジュースの提供を行った。一部の区立小学校に対して川場村の農産物を活用した給食の食材提供の協力なども行った。

(4) 一般賄事業

- 宿泊者アンケートの評価や要望をもとに食事メニュー開発や工夫を重ねている。感染対策の一環として、食事時間の分散化や朝食の提供方法の変更を行った。
- 田園プラザのレストラン武尊やピザハウスでは、コロナ禍を踏まえて村民向けの宅配サービスを新たに実施した。

(5) 交流事業

- 感染症の影響に伴い一部の交流事業は中止となったが、自然観察や野外体験プログラムなど川場村を気軽に楽しめる宿泊者向けのイベントを拡充するとともに、棚田オーナー制度やレンタアップルなど村民との交流を楽しめる事業を引き続き実施した。
- 里山塾では、幅広い年齢層が参加できる里山保全整備活動を実施した。健康村の古民家屋根改修工事に合わせた茅葺体験教室を地域住民の協力を得て開催した。

(6) PR活動

- ホームページの見直しを継続し、川場村での過ごし方や活動イメージを分かりやすく伝える工夫や食事処「さくら川」のコンテンツを追加した。
- 感染症の影響により区内イベントの多くが中止となったことから、出店PRは、区役所中庭を含む3回の開催となった。

損益計算書要約

(単位：千円)

(売上高)	
施設運営維持管理事業	361,937
川場村運動公園施設運営維持管理事業	8,496
森の学校運営維持管理事業	1,590
川場村学校給食調理事業	17,871
利用料収入	27,131
移動教室運営事業	0
移動教室給食賄事業	0
一般賄事業	153,348
売店経営事業	10,020
交流事業	9,967
その他の収入(手数料等)	643
売上高合計(A)	591,007
売上原価(B)	91,401
売上総利益	499,605
販売費及び一般管理費(C)	519,410
営業利益	-19,805
営業外収益(D)	10,036
営業外費用(E)	1,027
経常利益	-10,796
特別利益(F)	9,539
特別損益(G)	306
税引前当期純利益	-1,563
法人税住民税及び事業税(H)	214
当期純利益 (A) - (B) - (C) + (D) - (E) + (F) - (G) - (H)	-1,777

注：千円未満切捨て

株主資本等変動計算書要約

(単位：千円)

前期繰越利益剰余金	243,640
当期純利益	-1,777
当期末利益剰余金残高	241,863

注：千円未満切捨て

【参考】年度別収支概要

(単位：千円)

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
収入(A)+(D)+(F) (売上高、営業外収益等)	738,422	746,628	742,752	755,623	610,582
支出(B)+(C)+(E)+(G)+(H) (売上原価、販売費及び一般管理費等)	720,443	739,580	732,778	742,620	612,358
当期純利益	17,978	7,045	9,973	13,003	-1,777

注：千円未満切捨て